

NEC 照明器具

取扱説明書

保存用

- このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいますありがとうございます。
- 施行の前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
- 取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。

【注意図記号とシグナル用語の意味について】

警告：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

注意：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせるものです。

⊘：この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

❗：この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

施工者への安全上のご注意

- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」と「取付方法」をよくお読みの上、正しく施工してください。
- ・お読みになったあとは、この「取扱説明書」を必ず使用者にお渡しください。

警告

❗ 器具の取付は、取扱説明書により確実に取付てください。
取付に不備があると、器具の落下・感電・火災の原因になります。

❗ ポリエチレン系絶縁体を使用したE M(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部分付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護をしてください。感電・火災の恐れがあります。

❗ 電源線接続の際は、器具取付説明書の取付方法によって確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

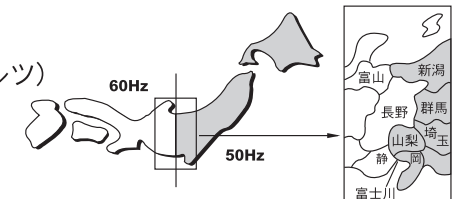
注意

⊘ この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。
湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

⊘ この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。

⊘ 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。
感電・火災の原因となることがあります。

⊘ 使用地域の周波数(50ヘルツ又は60ヘルツ)以外のものを使用しないでください。
間違って使用すると、火災の原因となることがあります。



NECライティング株式会社

東京都港区芝1-7-17

〒105-0014 <http://www.nelt.co.jp/>

※この紙は再生紙を使用しています

<お客様相談室> フリーダイヤル 0120-52-3205

受付時間 平日9:00~12:00 13:00~18:00

(土、日、祭日は受け付けておりません)

FAX. 0748-61-2330

使用者への安全上のご注意

- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

警告



器具の取付け工事(電源工事)は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方の取付け(電源工事)は、法律で禁止されています。



部品の追加改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。



器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。
火災・感電の原因となります。



お手入れの際は、水洗いはしないでください。
火災・感電の原因となります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。
異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。



布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。
火災の原因となります。



ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定された(適合する)ランプを使用してください。
指定以外(適合しない)ランプを使用すると、火災の原因となります。



ランプ交換等によりカバーを外し、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。
不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となることがあります。



ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。



ヒキヒモにぶらさがったり、強くひっぱらないでください。
落下・けがの原因となります。



ヒキヒモで遊んだり体に巻きつけたりしないでください。
けがの原因となることがあります。

注意



ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。
点灯中・消灯直後はランプが熱いので手や肌などをふれないでください。
ランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。



調光機能付壁スイッチなどの調光器と組合わせて使用できません。照明器具が故障します。



ストーブなど、温度の高くなる物の真上やその付近、および水や湿気のかかる場所では使用しないでください。



明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。
不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。



プルスイッチ付きの器具の場合、壁スイッチのみで使用される場合は、時々プルスイッチの操作を行なってください。長期間、プルスイッチでの操作を行わないと、スイッチ機能が損なわれ、故障することがあります。



ヒキヒモに物を吊るさないでください。